咸陽小学校5年　総合的な学習の時間単元計画 【70時間】
単元名「広がれ　宿毛の魚プロジェクト」
～人と海のつながりを見つめて～

探究課題：漁業に携わる地域の人達の海への思いや仕事と海とのつながり

単元のねらい：宿毛湾で漁業に携わる人達の仕事を探究的に調べる活動を通して、海への思いを知るとともに、海と人とのつながりを考え、学習した内容を視点決めて分類したり、発信する内容を焦点化したりして考え、相手や目的を明確にして表現する力を育成するとともに郷土（ここ）を大切にしようとする態度を養う。

単元のめあて：宿毛湾の魚を多くの人に知ってもらう活動を通して人と海のつながりを見つめよう

次期	探究の過程	単元の内容	GT	他教科との関連
4月 5月 6月 7月	**課題設定** **情報収集** **整理・分析** **まとめ・表現**	○宿毛湾の写真を見て感じたことや気付いたことを見つける。 ○海のきれいさや宿毛湾漁港を想起し小割に気が付く。 ○課題設定を行う。 **「広がれ宿毛の魚プロジェクト」** **～人と海のつながりを見つめて～** ○宿毛湾の漁業や養殖について調べる。 ○宿毛湾で養殖されている魚の餌やり体験を行う。 ○漁業指導所の職員や養殖業に携わる人を招いて養殖への思いを聞く。 ○これまでの体験活動から知った情報を整理する。 ○これまでの活動をまとめる。	養殖業者 養殖業者 産業振興課 漁業指導所：有光さん	メダカのたん生【理】 動物たちが教えてくれる海の中のくらし【国】 水産業のさがんなんな地域【社】 環境問題について報告しよう【国】
9月 10月 11月 12月 1月 2月	**課題設定** **情報収集** **整理・分析** **まとめ・表現**	○1学期の体験や情報収集をもとに、宿毛湾の魚を広める方法を再度確認し今後行う情報収集について話し合う。 ○宿毛湾の養殖や餌について調べる。 ○宿毛湾の養殖の餌槍体験を見学する。 ○宿毛湾の魚を使った鯛飯づくりに挑戦する。 ○これまでの体験を整理する。 ○宿毛の魚のよさを消費者に広める方法を話し合う。 ・ポスター　チラシ　等 ○デザインについて話し合い、クラスの意見をまとめる。 ○養殖に携わる業者にプレゼンする。 ○1年間のまとめを行う。	渡船：初福（安喜さん） すくも湾漁港婦人部 デザイン画講師	新聞を読み比べよう【国】 単位量あたりの大きさ【算】 ○食べて元気ご飯とみそ汁【家】 敬語の使い方【国】 資料を見て考えたことを書こう【国】 森林とともに生きる【社】